

「県立高校に関する調査」実施要項

1 調査の目的

「(仮称) 第3期県立高校将来構想」の策定に当たり、県立高校に対する県民の評価やニーズ等を把握し、今後の県立高校の在り方を検討するための参考とする。

2 調査の対象

- (1) 公立中学校2年生(1,500人程度)
市町村のバランスを考慮して、県内公立中学校(分校を除く)から58校を抽出し、各校2年生の1クラスを対象とする。
- (2) 県立高校2年生(1,500人程度)
全県立高校を対象とし、各校学科を指定して男女各10人を抽出する。
- (3) 中学生保護者
公立中学校2年生の保護者に依頼する。
- (4) 高校生保護者
県立高校2年生の保護者に依頼する。
- (5) 公立中学校進路指導担当教員(200校200人 全員対象) ※分校を除く。
- (6) 県立高校教員(78校234人)
各校の進路指導部長、教務部長、クラス担任など3人を対象とする。

3 調査項目

別紙のとおり。

4 調査方法

- (1) 生徒・教員分
 - ① 対象学校宛て調査依頼(中学校は市町村教育委員会経由)。
 - ② 中学校生徒、高校生徒及び中学校進路指導担当教員分については、学校毎に集計し、電子メールにて教育企画室宛て報告。高校教員分については、電子申請システムにより調査の回答を送信。
- (2) 保護者分
 - ① 公立中学校、県立高等学校経由にて保護者宛て調査依頼。
 - ② 保護者は、電子申請システムにより調査の回答を送信。

5 調査スケジュール

8月25日(金)	: 調査依頼の発送
9月1日(金)～9月20日(水)	: オンライン調査期間
9月20日(水)	: 調査回答締め切り

6 その他

県内に立地する企業や大学、県立高校卒業生等を対象として、県立高校に対する評価やニーズを把握するための調査を別途実施する。

●調査項目

中学2年生		高校2年生	
1	性別	1	→同じ
2	居住エリア	2	→同じ
3	どの学校段階まで進学したいか	4	→同じ
4	上記理由	5	→同じ
5	高校選択で重視すること	6	重視したこと
6	許容できる通学時間	3	現在の通学時間
7	学びたいと考えている課程	7	選び直せるなら学びたい課程
8	学びたいと考えている学科	8	選び直せるなら学びたい学科
9	高校での学習についての希望	9	→同じ

中学生の保護者		高校生保護者	
1	性別	1	→同じ
2	居住エリア	2	→同じ
3	子どもの学年(2人以上いる場合は上の子)	3	→同じ
	—	4	子どもの所属する課程(学科)
	—	5	子どもの通学する高校の規模
4	高校選択で重視すること	7	重視したこと
5	子どもの許容できる通学時間	6	子どもの現在の通学時間
6	学ばせたいと考えている課程		—
7	学ばせたいと考えている学科	8	どのような学科の充実が必要か
8	適正な学校規模について(1学年の学級数)	9	→同じ
9	単位制高校の学習について	10	→同じ
10	定時制高校の役割について	11	→同じ
11	通信制高校の在り方について	12	→同じ
12	高校と地域の連携について	13	→同じ
13	これからの県立高校について(※自由記述)	14	→同じ

中学校進路指導担当教員		高校教員	
1	生徒が進学する際にどのようなことを重視し指導するか	1	重視するべきか
2	どのような学科の充実が必要と思うか	2	→同じ(※自由記述)
3	高校での学習について重視すべきと思うこと	3	→同じ
4	適正な学校規模について(1学年の学級数)	4	→同じ
5	中高一貫校の役割について	5	→同じ
6	単位制高校の学習について	6	→同じ
7	定時制高校の役割について	7	→同じ
8	通信制高校の在り方について	8	→同じ
	—	9	通級指導について
9	高校と地域の連携について	10	→同じ
10	これからの県立高校について(※自由記述)	11	→同じ(※自由記述)

(中学2年生対象)

(1) あなたの性別を教えてください。

- ① 男
- ② 女

(2) あなたのお住まいを教えてください。

- ① 仙南地区 (白石市・角田市・刈田郡・柴田郡・伊具郡)
- ② 仙台市
- ③ 仙台市を除く仙塩地区
(塩竈市・名取市・多賀城市・岩沼市・富谷市・亶理郡・宮城郡・黒川郡)
- ④ 大崎地区 (大崎市・加美郡・遠田郡)
- ⑤ 栗原地区 (栗原市)
- ⑥ 登米地区 (登米市)
- ⑦ 石巻地区 (石巻市・東松島市・牡鹿郡)
- ⑧ 気仙沼・本吉地区 (気仙沼市・本吉郡)

(3) あなたは、どの学校段階まで進学したいですか。(1つ選択)

- ① 高校まで
- ② 高等専門学校 (仙台高等専) まで
- ③ 専門学校 (専修学校・各種学校) まで
- ④ 短大まで
- ⑤ 大学まで
- ⑥ 大学院まで
- ⑦ 進学はしない
- ⑧ わからない

(4) (3)の質問の回答理由について、あなたの考えに近いものをお選びください。(1つ選択)

- ① 自分が望んでいる知識を習得したいから
- ② 自分が望んでいる職業に就きたいから
- ③ 早く社会に出たいから
- ④ 資格を取りたいから
- ⑤ 親や先生に言われているから
- ⑥ 家計の状況から考えて適当だから
- ⑦ 明確な理由はないが、必要と思うから
- ⑧ その他 ()

(中学2年生対象)

(5) あなたが県立高校を選ぶとしたらどのようなことを重視しますか。(1つ選択)

- ① 高校卒業後の進学や就職等の進路
- ② 自分の学力のレベル
- ③ 日々の通学 (通学時間, 安全性)
- ④ 部活動や学校生活の充実度
- ⑤ 通学費など高校進学にかかる費用
- ⑥ その他 ()

(6) あなたが高校に進学する場合は、どのくらいの時間なら通学にかかってもよいと考えますか。(1つ選択)

- ① 片道30分以内
- ② 片道1時間以内
- ③ 片道1時間半以内
- ④ 片道2時間以内
- ⑤ 片道2時間超

(7) あなたは県立高校を選ぶとしたら、どのような課程で学んでみたいですか。学びたいと考えている課程をお選びください。(1つ選択)

- ① 全日制の課程
- ② 定時制の課程
- ③ 通信制の課程
- ④ わからない

・全日制の課程とは?

みなさんが通っている中学校と同じような時間帯に学校生活を送る学校です。

・定時制の課程とは?

働きながら学ぶ生徒のために設置された学校です。午後5時ごろから9時ごろまで4時間程度を夜間に学習し、修業年限は4年が原則となっています。現在は、昼間の時間帯に学習を行う学習部を設置している高校や3年間で卒業することができる高校など様々なタイプの高校があります。

・通信制の課程とは?

レポート (添削指導) を中心としてスクーリング (面接指導) を受けながら単位を修得する高校です。美田圏高校が県立では唯一の通信制高校です。

(中学2年生対象)

(中学2年生対象)

(8) あなたは県立高校を選ばしたら、どのような学科で学んでみたいですか。学びたいと考えている学科をお選びください。(3つまで)

- ① 普通科
- ② 農業系の学科
- ③ 工業系の学科
- ④ 商業系の学科
- ⑤ 水産系の学科
- ⑥ 家庭系の学科
- ⑦ 看護系の学科
- ⑧ 福祉系の学科
- ⑨ 理数系の学科
- ⑩ 体育系の学科
- ⑪ 美術系の学科
- ⑫ 外国語系の学科
- ⑬ 災害科学系の学科
- ⑭ 観光系の学科
- ⑮ デザイン系の学科
- ⑯ 総合学科
- ⑰ その他()
- ⑱ わからない

・災害科学系の学科とは？
大震災から学んだ教訓を次の世代に伝えるとともに、将来国内外で発生する災害から命とくらしを守ることでできる人材を育成するための防災系の専門学科です。

・観光系の学科とは？
観光を学習素材とした体験的な学習（起業家教育、情報処理、グローバル教育など）を通して地元活性化のための即戦力となる人材の育成を目指します。

・デザイン系の学科とは？
宣伝広告等に関するグラフィック及びWeb デザイン、商品企画開発や商品化に向けたデザインなど、価値の高い商品・作品（もの）づくりを通してデザインの基礎・基本を学びます。

・総合学科とは？
自分自身で学習する科目を選択し、普通教科、専門教科を総合的に学習するというスタイルの学科です。自らの進路への考えを深め、個性を生かし主体的に学習を重視しています。

(9) 県立高校で学ぶとしたら、どのようなことを期待しますか。あなたの考えにあてはまるものをお選びください。(3つまで)

- ① 就職に役立つ知識や技術に関する学び
- ② 大学受験に必要な学び
- ③ 基礎学力の向上につながる学び
- ④ 地域づくりなど地域の活性化につながる学び
- ⑤ 世界で活躍できる人材育成につながる学び
- ⑥ パソコンやタブレットなど情報機器を使用した学び
- ⑦ 実験や実習活動などの実践的な学び
- ⑧ 海外研修を取り入れた学び
- ⑨ 企業研修を取り入れた学び
- ⑩ その他()
- ⑪ わからない

以上で質問は終わります。調査へのご協力ありがとうございました。

(高校2年生対象)

(1) あなたの性別をお聞かせください。

- ① 男
- ② 女

(2) あなたのお住まいをお聞かせください。

- ① 仙南地区 (白石市・角田市・刈田郡・柴田郡・伊具郡)
- ② 仙台市
- ③ 仙台市を除く仙塩地区
(塩竈市・名取市・多賀城市・岩沼市・富谷市・亶理郡・宮城郡・栗川郡)
- ④ 大崎地区 (大崎市・加美郡・遠田郡)
- ⑤ 栗原地区 (栗原市)
- ⑥ 登米地区 (登米市)
- ⑦ 石巻地区 (石巻市・東松島市・牡鹿郡)
- ⑧ 気仙沼・本吉地区 (気仙沼市・本吉郡)
- ⑨ 県外

(3) あなたの通学時間はどのくらいですか。(1つ選択)

- ① 片道30分以内
- ② 片道1時間以内
- ③ 片道1時間半以内
- ④ 片道2時間以内
- ⑤ 片道2時間超

(4) あなたはどの学校段階まで進学したいですか。(1つ選択)

- ① 高等専門学校 (仙台高等専) まで
- ② 専門学校 (専修学校・各種学校) まで
- ③ 短大まで
- ④ 大学まで
- ⑤ 大学院まで
- ⑥ 進学はしない
- ⑦ 決めていない

(高校2年生対象)

(5) (4)の質問の回答理由について、あなたの考えに近いものをお選びください。(1つ選択)

- ① 自分が望んでいる知識を習得したいから
- ② 自分が望んでいる職業に就きたいから
- ③ 早く社会に出たいから
- ④ 資格をとりたいから
- ⑤ 親や先生に言われているから
- ⑥ 家計の状況から考えて適当だから
- ⑦ 明確な理由はないが、必要と思うから
- ⑧ その他 ()

(6) あなたが高校を選んだ時に重視したことは何ですか。(1つ選択)

- ① 高校卒業後の進学や就職等の進路
- ② 自分の学力のレベル
- ③ 日々の通学 (通学時間、安全性)
- ④ 部活動や学校生活の充実度
- ⑤ 通学費など高校進学にかかる費用
- ⑥ その他 ()

(7) あなたは選び直せるとしたらどの課程で学んでみたいですか。学びたいと考えている課程をお選びください。(1つ選択)

- ① 全日制課程
- ② 定時制課程
- ③ 通信制課程
- ④ わからない

(高校2年生対象)

(高校2年生対象)

(8) あなたは選び直せるとしたらどの学科で学んでみたいですか。学びたいと考える学科をお選びください。(3つまで)

- ① 普通科
- ② 農業系の学科
- ③ 工業系の学科
- ④ 商業系の学科
- ⑤ 水産系の学科
- ⑥ 家庭系の学科
- ⑦ 看護系の学科
- ⑧ 福祉系の学科
- ⑨ 理数系の学科
- ⑩ 体育系の学科
- ⑪ 美術系の学科
- ⑫ 外国語系の学科
- ⑬ 災害科学系の学科
- ⑭ 観光系の学科
- ⑮ デザイン系の学科
- ⑯ 総合学科
- ⑰ その他 ()

(9) 県立高校での学習について、今後どのようなことを期待しますか。あなたの考えにあらはまるものをお選びください。(3つまで)

- ① 就職に役立つ知識や技術に関する学び
- ② 大学受験に必要な学び
- ③ 基礎学力の向上につながる学び
- ④ 地域づくりなど地域の活性化につながる学び
- ⑤ 世界で活躍できる人材育成につながる学び
- ⑥ パソコンやタブレットなど情報機器を使用した学び
- ⑦ 実験や実習活動などの実践的な学び
- ⑧ 海外研修を取り入れた学び
- ⑨ 企業研修を取り入れた学び
- ⑩ その他 ()

以上で質問は終わります。調査へのご協力ありがとうございました。

(中学生保護者対象)

(1) あなたの性別を教えてください。

- ① 男
- ② 女

(2) あなたのお住まいを教えてください。

- ① 仙南地区 (白石市・角田市・刈田郡・柴田郡・伊具郡)
- ② 仙台市
- ③ 仙台市を除く仙塩地区
(塩竈市・名取市・多賀城市・岩沼市・富谷市・亶理郡・宮城郡・黒川郡)
- ④ 大崎地区 (大崎市・加美郡・遷田郡)
- ⑤ 栗原地区 (栗原市)
- ⑥ 登米地区 (登米市)
- ⑦ 石巻地区 (石巻市・東松島市・牡鹿郡)
- ⑧ 気仙沼・本吉地区 (気仙沼市・本吉郡)

(3) あなたのお子様の学年を教えてください。(中学生のお子様は複数いらっしゃる場合は一番上のお子様の学年を選択)

- ① 中学1年
- ② 中学2年
- ③ 中学3年

(4) お子様が高立高校を選択する際にはどのようなことを重視しますか。(2つまで)

- ① 高校卒業後の進学や就職等の進路
- ② 子どもの学力のレベル
- ③ 日々の通学(通学時間、安全性)
- ④ 子どもの特性への対応や相談体制の充実度
- ⑤ 部活動や学校生活の充実度
- ⑥ 通学費など高校進学にかかる費用
- ⑦ その他 ()

(中学生保護者対象)

(5) あなたのお子様が高立高校に進学する場合、どのくらいの通学時間なら許容できますか。(1つ選択)

- ① 片道30分以内
- ② 片道1時間以内
- ③ 片道1時間半以内
- ④ 片道2時間以内
- ⑤ 片道2時間超

(6) あなたはお子様にとどのような課程で学ばせたいですか。学ばせたいと考えている課程をお選びください。(1つ選択)

- ① 全日制課程
- ② 定時制課程
- ③ 通信制課程

(7) あなたはお子様にとどのような学科で学ばせたいですか。学ばせたいと考えている学科をお選びください。(3つまで)

- ① 普通科
- ② 農業系の学科
- ③ 工業系の学科
- ④ 商業系の学科
- ⑤ 水産系の学科
- ⑥ 家庭系の学科
- ⑦ 看護系の学科
- ⑧ 福祉系の学科
- ⑨ 理数系の学科
- ⑩ 体育系の学科
- ⑪ 美術系の学科
- ⑫ 外国語系の学科
- ⑬ 災害科学系の学科
- ⑭ 観光系の学科
- ⑮ デザイン系の学科
- ⑯ 総合学科
- ⑰ その他 ()

(中学生保護者対象)

(8) 少子化への対応として、学級減や学校の再編統合を実施しているところですが、1学級40人としたときの高校の規模について、あなたが適正と思うものをお選びください。(1つ選択)

- ① 1学年3学級以下
- ② 1学年4～6学級
- ③ 1学年7学級以上
- ④ 何学級でもよい

(9) 全日制高校には学年制と単位制がありますが、このうち、単位制高校では、学年による教育課程の区分を設けず、決められた単位を修得すれば卒業が認められます。単位制高校をより良くしていくためには、何が大事だと思いますか、あなたの考えに近いものをお選びください。(2つまで)

- ① 自分の興味・関心のある教科の学習の充実
- ② 職業人として社会に参画するための実践的な学習の充実
- ③ 国際交流や芸術教育など各高校に優れた特色のある学習の展開
- ④ 自ら立てた進路目標に向かって自主的に単位を選択できる制度
- ⑤ 難関大学を目指した学習内容の充実
- ⑥ クラブ活動や行事等の学校生活の充実
- ⑦ その他 ()

(10) 定時制高校は、主に働きながら学ぶために設置された学校で、原則4年を修業年限とし、昼間や夜間の時間帯に学習を行っています。定時制高校をより良くしていくために、これからの定時制高校の役割について、あなたの考えに近いものをお選びください。(2つまで)

- ① 勤労青少年の学びの場
- ② 不登校生徒の学び直しの場
- ③ 高校中途退学者の学び直しの場
- ④ 基礎学力の定着
- ⑤ 対人能力の向上
- ⑥ 将来仕事をする上で必要な力の習得
- ⑦ 生活習慣の定着
- ⑧ 個性を生かした能力開発
- ⑨ その他 ()

(中学生保護者対象)

(11) 通信制高校は、主に通信教育による教育を行う高校で、週に1回のスクーリング(学校で直接指導を受けること)があります。通信制高校をより良くしていくためには何を重視するべきだと思いますか、あなたの考えに近いものをお選びください。(2つまで)

- ① 生徒の学習意欲を維持させるための体験学習等の充実
- ② 就職につなげるためのキャリア教育の充実
- ③ スクーリングの拠点の増設
- ④ 定時制課程との連携による単位取得
- ⑤ 社会人の生涯学習の場としての活用の展開
- ⑥ その他 ()

(12) 県立高校では、地域に開かれた高校づくりを推進しているところですが、県立高校と地域の連携を深めるための取り組みについて、どのようなものが多いと思いますか、あなたの考えに近いものをお選びください。(2つまで)

- ① 地元企業でのインターンシップ
- ② 自治体や企業との共同研究
- ③ 幼稚園・保育園との交流
- ④ 小・中学校との連携活動
- ⑤ 大学等との連携活動
- ⑥ 地域ボランティア活動
- ⑦ 地域人材の学習活動への参加
- ⑧ 学校から地域への情報発信
- ⑨ その他 ()

(13) これからの県立高校について何かご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

以上で質問は終わりです。調査へのご協力ありがとうございました。

(高校生保護者対象)

(1) あなたの性別を教えてください。

- ① 男
- ② 女

(2) あなたのお住まいを教えてください。

- ① 仙南地区 (白石市・角田市・刈田郡・柴田郡・伊具郡)
- ② 仙台市
- ③ 仙台市を除く仙塩地区
(塩竈市・名取市・多賀城市・岩沼市・富谷市・亶理郡・宮城県・黒川郡)
- ④ 大崎地区 (大崎市・加美郡・遠田郡)
- ⑤ 栗原地区 (栗原市)
- ⑥ 登米地区 (登米市)
- ⑦ 石巻地区 (石巻市・栗松島市・牡鹿郡)
- ⑧ 気仙沼・本吉地区 (気仙沼市・本吉郡)
- ⑨ 県外

(3) あなたのお子様の学年を教えてください。(高校生のお子様が複数いらっしゃる場合には一番上のお子様の学年を選択)

- ① 高校1年
- ② 高校2年
- ③ 高校3年

(4) (3)お答えいただいたお子様の所属する課程を教えてください。

- ① 全日制課程
- ② 定時制課程
- ③ 通信制課程

(高校生保護者対象)

(5) <(4)で①全日制課程を選択した方のみお答えください>。お子様の所属する学科を教えてください。

- ① 普通科
- ② 農業系の学科
- ③ 工業系の学科
- ④ 商業系の学科
- ⑤ 水産系の学科
- ⑥ 家庭系の学科
- ⑦ 看護系の学科
- ⑧ 福祉系の学科
- ⑨ 理数系の学科
- ⑩ 体育系の学科
- ⑪ 美術系の学科
- ⑫ 外国語系の学科
- ⑬ 災害科学系の科
- ⑭ 観光系の学科
- ⑮ デザイン系の学科
- ⑯ 総合学科
- ⑰ その他 ()

(6) (3)でお答えいただいたお子様の通う高校の規模を教えてください。

- ① 1学年3学級以下
- ② 1学年4～6学級
- ③ 1学年7学級以上

(7) お子様の通学時間はどのくらいですか。(1つ選択)

- ① 片道30分以内
- ② 片道1時間以内
- ③ 片道1時間半以内
- ④ 片道2時間以内
- ⑤ 片道2時間超

(高校生保護者対象)

(8) お子様のご高校選択の際にはどのようなことを重視しましたか。(2つまで)

- ① 高校卒業後の進学や就職等の進路
- ② 子どもの学力のレベル
- ③ 日々の通学(通学時間, 安全性)
- ④ 子どもの特性への対応や相談体制の充実度
- ⑤ 部活動や学校生活の充実度
- ⑥ 通学費など高校進学にかかる費用
- ⑦ その他()

(9) 県立高校について、あなたはどのような学級の充実が必要だと感じますか。(3つまで)

- ① 普通科
- ② 農業系の学級
- ③ 工業系の学級
- ④ 商業系の学級
- ⑤ 水産系の学級
- ⑥ 家庭系の学級
- ⑦ 看護系の学級
- ⑧ 福祉系の学級
- ⑨ 理数系の学級
- ⑩ 体育系の学級
- ⑪ 美術系の学級
- ⑫ 外国語系の学級
- ⑬ 災害科学系の学級
- ⑭ 観光系の学級
- ⑮ デザイン系の学級
- ⑯ 総合学級
- ⑰ その他()

(高校生保護者対象)

(10) 少子化への対応として、学級減や学校の再編統合を実施しているところですが、1学級40人としたときの高校の規模について、あなたが適正と思うものをお選びください。(1つ選択)

- ① 1学年3学級以下
- ② 1学年4~6学級
- ③ 1学年7学級以上
- ④ 何学級でもよい

(11) 全日制高校には学年制と単位制がありますが、このうち、単位制高校では、学年による教育課程の区分を設けず、決められた単位を修得すれば卒業が認められます。単位制高校をより良くしていくためには、何が大事だと思いますか、あなたの考えに近いものをお選びください。(2つまで)

- ① 自分の興味・関心のある教科の学習の充実
- ② 職業人として社会に参画するための実践的な学習の充実
- ③ 国際交流や芸術教育など各高校に応じた特色のある学習の展開
- ④ 自ら立てた進路目標に向かって自主的に単位を選択できる制度
- ⑤ 難関大学を目指した学習内容の充実
- ⑥ クラブ活動や行事等の学校生活の充実
- ⑦ その他()

(12) 定時制高校は、主に働きながら学ぶために設置された学校で、原則4年を修業年限とし、昼間や夜間の時間帯に学習を行っています。定時制高校をより良くしていくために、これからの定時制高校の役割について、あなたの考えに近いものをお選びください。(2つまで)

- ① 勤労青少年の学びの場
- ② 不登校生徒の学び直しの場
- ③ 高校中途退学者の学び直しの場
- ④ 基礎学力の定着
- ⑤ 対人能力の向上
- ⑥ 将来仕事をすすめる上で必要な力の習得
- ⑦ 生活習慣の定着
- ⑧ 個性を生かした能力開発
- ⑨ その他()

(高校生保護者対象)

(高校生保護者対象)

(13) 通信制高校は、主に通信教育による教育を行う高校で、週に1回のスクーリング(学校で直接指導を受けること)があります。通信制高校をより良くしていくためには何を重視するべきだと思いますか。あなたの考えに近いものをお選びください。(2つまで)

- ① 生徒の学習意欲を持続させるための体験学習等の充実
- ② 就職につなげるためのキャリア教育の充実
- ③ スクーリングの拠点の増設
- ④ 定時制課程との連携による単位取得
- ⑤ 社会人の生涯学習の場としての活用の展開
- ⑥ その他 ()

(14) 県立高校では、地域に関わられた高校づくりを推進しているところですが、県立高校と地域の連携を深めるための取り組みについて、どのようなものがよいと思いますか、あなたの考えに近いものをお選びください。(2つまで)

- ① 地元企業でのインターンシップ
- ② 自治体や企業との共同研究
- ③ 幼稚園・保育園との交流
- ④ 小・中学校との連携活動
- ⑤ 大学等との連携活動
- ⑥ 地域ボランティア活動
- ⑦ 地域人材の学習活動への参加
- ⑧ 学校から地域への情報発信
- ⑨ その他 ()

(15) これからの県立高校について何かご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

以上で質問は終わりです。調査へのご協力ありがとうございました。

(中学校進路指導担当教員対象)

(1) あなたは、中学生が進学する県立高校を選ぶ際に、どのようなことを重視して指導しますか。(3つまで)

- ① 生徒の希望する進路につながるか
- ② 生徒の学びたいことが学べるか
- ③ 生徒の学力にあっているか(合格できるか)
- ④ 友人同士が入学を希望しているかどうか
- ⑤ 生徒の自宅からの通学が便利か
- ⑥ 生徒の希望する部活動があるか
- ⑦ 自分のペースで学習できるか
- ⑧ 生徒の親や他の先生の意見
- ⑨ 学校の評判
- ⑩ 通学費などの経費
- ⑪ 施設・設備が整っているか
- ⑫ その他()

(中学校進路指導担当教員対象)

(3) 県立高校での学習について、どのようなことかを入れるべきだと思いますか。あなたの考えにあてはまるものをお選びください。(3つまで)

- ① 就職に役立つ知識や技術の習得
- ② 大学受験に必要な学び
- ③ 基礎学力の向上
- ④ 地域づくりなど地域の活性化につながる学び
- ⑤ 世界で活躍できる人材育成につながる学び
- ⑥ パソコンやタブレットなど情報機器を使用した学び
- ⑦ 実験や実習活動などの実践的な学び
- ⑧ 海外研修を取り入れた学び
- ⑨ 企業研修を取り入れた学び
- ⑩ その他()

(2) これからの高校教育に、あなたはどのような学系の充実が必要だと感じますか。(3つまで)

- ① 普通科
- ② 農業系の学系
- ③ 工業系の学系
- ④ 商業系の学系
- ⑤ 水産系の学系
- ⑥ 家庭系の学系
- ⑦ 看護系の学系
- ⑧ 福祉系の学系
- ⑨ 理数系の学系
- ⑩ 体育系の学系
- ⑪ 美術系の学系
- ⑫ 外国語系の学系
- ⑬ 災害科学系の学系
- ⑭ 観光系の学系
- ⑮ デザイン系の学系
- ⑯ 総合学系
- ⑰ その他()

(4) 少子化への対応として、学級減や学校の再編統合を実施しているところですが、1学級40人としたときの高校の規模について、あなたが適正と思うものをお選びください。(1つ選択)

- ① 1学年3学級以下
- ② 1学年4～6学級
- ③ 1学年7学級以上
- ④ 何学級でもよい

(5) 中学校から高校までを一つの学校として一体的に教育を行う中高一貫校の役割について、あなたが重視するべきと思うものをお選びください。(2つまで)

- ① 6年間を通じた進路指導、生活指導等による安定的な学校生活
- ② 学年横断的な活動をとおした社会性や人間性の育成
- ③ 大学受験を目標とする学習内容の充実
- ④ 民間企業や大学との連携による発展的な学習の実践
- ⑤ 世界を視野に入れたグローバルな視点をもった人材の育成
- ⑥ 地域の発展に貢献しリーダーシップを発揮できる人材の育成
- ⑦ その他()

(中学校進路指導担当教員対象)

(6) 学年による教育課程の区分を設けず、決められた単位を修得すれば卒業が認められる高校を単位制高校といいます。単位制高校の学習について、あなたが重視するべきと思うものをお選びください。(2つまで)

- ① 自分の興味・関心のある教科の学習の充実
- ② 職業人として社会に参画するための実践的な学習の充実
- ③ 国際交流や芸術教育など各高校に応じた特色のある学習の展開
- ④ 自ら立てた進路目標に向かって自主的に単位を選択できる制度
- ⑤ 難関大学を目指した学習内容の充実
- ⑥ クラブ活動や行事等の学校生活の充実
- ⑦ その他 ()

(7) これからの定時制高校の役割について、あなたが重視するべきと思うものをお選びください。(2つまで)

- ① 勤労青少年の学びの場
- ② 不登校生徒の学び直しの場
- ③ 高校中途退学者の学び直しの場
- ④ 基礎学力の定着
- ⑤ 対人能力の向上
- ⑥ 将来仕事をすすめる上で必要な力の習得
- ⑦ 生活習慣の定着
- ⑧ 個性を生かした能力開発
- ⑨ その他 ()

(中学校進路指導担当教員対象)

(8) 通信制高校は、主に通信教育による教育を行う高校で、週に1回のスクーリング(学校で直接指導を受けること)があります。通信制高校の在り方に関して、あなたが重視するべきと思うものをお選びください。(2つまで)

- ① 生徒の学習意欲を持続させるための体験学習等の充実
- ② 就職につなげるためのキャリア教育の充実
- ③ スクーリングの拠点の増設
- ④ 定時制課程との連携による単位取得
- ⑤ 社会人の生涯学習の場としての活用の展開
- ⑥ その他 ()

(9) 地方創生の観点も含め、県立高校と地域の連携を深めるための取り組みについて、どのようなものがよいと思いますか、あなたの考えに近いものをお選びください。(2つまで)

- ① 地元企業でのインターンシップ
- ② 自治体や企業との共同研究
- ③ 幼稚園・保育園との交流
- ④ 小・中学校との連携活動
- ⑤ 大学等との連携活動
- ⑥ 地域ボランティア活動
- ⑦ 地域人材の学習活動への参加
- ⑧ 学校から地域への情報発信
- ⑨ その他 ()

(10) これからの県立高校について何かご意見ありましたら、ご自由にお書きください。

以上で質問は終わりです。調査へのご協力ありがとうございました。

(高校教員対象)

(1) あなたは、中学生が進学する高校を選ぶ際に、どのようなことを重視するべきだと思いますか。(3つまで)

- ① 生徒の希望する進路につながるか
- ② 生徒の学びたいことが学べるか
- ③ 生徒の学力にあっているか(合格できるか)
- ④ 友人同士が入学を希望しているかどうか
- ⑤ 生徒の自宅からの通学が便利か
- ⑥ 生徒の希望する部活動があるか
- ⑦ 自分のペースで学習できるか
- ⑧ 生徒の親や他の先生の意見
- ⑨ 学校の評判
- ⑩ 通学費などの経費
- ⑪ 施設・設備が整っているか
- ⑫ その他()

(2) これからの高校教育に、あなたはどのような学課の充実や新設が必要だと思いますか。(自由記述)

(3) 県立高校での学習について、どのようなことを入れるべきだと思いますか。あなたの考えにあてはまるものをお選びください。(3つまで)

- ① 就職に役立つ知識や技術の習得
- ② 大学受験に必要な学び
- ③ 基礎学力の向上
- ④ 地域づくりなど地域の活性化につながる学び
- ⑤ 世界で活躍できる人材育成につながる学び
- ⑥ パソコンやタブレットなど情報機器を使用した学び
- ⑦ 実験や実習活動などの実践的な学び
- ⑧ 海外研修を取り入れた学び
- ⑨ 企業研修を取り入れた学び
- ⑩ その他()

(高校教員対象)

(4) 少子化への対応として、学級減や学校の再編統合を実施しているところですが、1学級40人としたときの高校の規模について、あなたが適正と思うものをお選びください。(1つ選択)

- ① 1学年3学級以下
- ② 1学年4～6学級
- ③ 1学年7学級以上
- ④ 何学級でもよい

(5) 中学校から高校までを一つの学校として一体的に教育を行う中高一貫校の役割について、あなたが重視するべきと思うものをお選びください。(2つまで)

- ① 6年間を通じた進路指導、生活指導等による安定的な学校生活
- ② 学年横断的な活動をとおした社会性や人間性の育成
- ③ 大学受験を目標とする学習内容の充実
- ④ 民間企業や大学との連携による発展的な学習の実践
- ⑤ 世界を視野に入れたグローバルな視点をもった人材の育成
- ⑥ 地域の発展に貢献しリーダーシップを発揮できる人材の育成
- ⑦ その他()

(6) 単位制高校の学習について、あなたが重視するべきと思うものをお選びください。(2つまで)

- ① 自分の興味・関心のある教科の学習の充実
- ② 職業人として社会に参画するための実践的な学習の充実
- ③ 国際交流や芸術教育など各高校に応じた特色のある学習の展開
- ④ 自ら立てた進路目標に向かって自主的に単位を選択できる制度
- ⑤ 難関大学を目指した学習内容の充実
- ⑥ クラブ活動や行事等の学校生活の充実
- ⑦ その他()

(高校教員対象)

(7) これからの定時制高校の役割について、あなたが重視するべきと思うものをお選びください。(2つまで)

- ① 勤労青少年の学びの場
- ② 不登校生徒の学び直しの場
- ③ 高校中途退学者の学び直しの場
- ④ 基礎学力の定着
- ⑤ 対人能力の向上
- ⑥ 将来仕事をすすめる上で必要な力の習得
- ⑦ 生活習慣の定着
- ⑧ 個性を生かした能力開発
- ⑨ その他()

(8) これからの通信制高校の在り方に関して、あなたが重視するべきと思うものをお選びください。(2つまで)

- ① 生徒の学習意欲を持続させるための体験学習等の充実
- ② 就職につなげるためのキャリア教育の充実
- ③ スクーリングの拠点の増設
- ④ 定時制課程との連携による単位取得
- ⑤ 社会人の生涯学習の場としての活用の展開
- ⑥ その他()

(9) 平成30年度より、高校で通級指導ができるようになります。具体的には加配教員の配置により、自立活動での個別もしくは小集団指導が可能になりますが、高校での通級指導について、あなたの考えに最も近いものをお選びください。(1つ選択)

- ① 個別の指導を必要としている生徒がいるので、ぜひ本校でも通級指導を行いたい。
- ② まだ分らないことが多いので、研修をして実施する方向で考えていきたい。
- ③ 通級指導を行いたいのが、単位の設定などが難しいので、一歩踏み出せない。
- ④ 生徒の自尊感情の課題があるので、通級指導の実施は難しいと思う。
- ⑤ 個別の指導が必要な生徒はいないので、実施の必要はない。
- ⑥ その他()

(高校教員対象)

(10) 地方創生の観点も含め、県立高校と地域の連携を深めるための取り組みについて、どのようなものがよいと思いますか、あなたの考えに近いものをお選びください。(2つまで)

- ① 地元企業でのインターンシップ
- ② 自治体や企業との共同研究
- ③ 幼稚園・保育園との交流
- ④ 小・中学校との連携活動
- ⑤ 大学等との連携活動
- ⑥ 地域ボランティア活動
- ⑦ 地域人材の学習活動への参加
- ⑧ 学校から地域への情報発信
- ⑨ その他()

(11) これからの県立高校について何かご意見ありましたら、ご自由にお書きください。

以上で質問は終わりです。調査へのご協力ありがとうございました。

